

一般会計予算

交通安全の推進
自転車歩行者道設置も
●総務費二億五、八一〇万円
交通対策は国・県・都市を問わず、国民全体のきわめて重要な問題です。市では交通安全保持を中心に毎年各種の対策を講じてきていますが、本年度は特に四千九百万円、自転車、歩行者道の防護柵、舗装を行うほか、大友西通り線、東部環状線の道路照明灯も二千万円で設置します。
公害対策も、市民の住みよい環境を保持するための重点施策のひとつです。この事業には八百三十八万円を計上、各種事業をすすめます。
総務費の主なもの次の通り。
▽職員研修事業 九四〇万円
▽市史編さん事業一、二四六万円
▽広報活動等 三、三六七万円
▽日銀跡地購入費一、五〇〇万円

▽財政調整基金積立金 三、五一〇万円
▽福祉施設建設基金積立金 一億一、二〇一万円
▽公共施設等整備基金積立金 六、二四四万円
▽市庁舎建設基金積立 六、二四四万円
▽市庁舎維持管理費四、九二八万円
▽公用車集中管理(一部タクシー利用制度採用) 六四〇万円
▽赤字バス路線運行維持補助金 五二九万円
▽前橋広域市町村圏振興整備組合 六、一八六万円



さあ、安全に渡ろう(朝日町国道50号で)

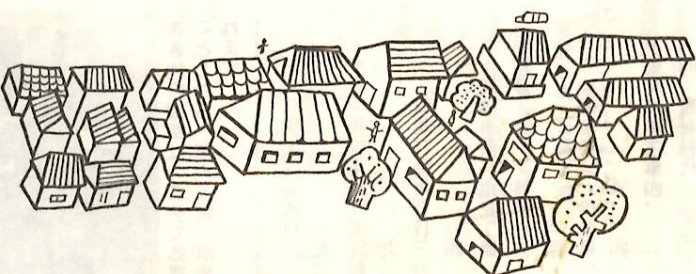
運営費負担金 三三〇万円
▽電算事務管理費 七五六万円
▽行政連絡事務委託料 五、八五四万円
▽公害防止施設整備資金借入金利息 四九八万円
▽交通安全保持事業 一億一、四八三万円
・道路防護柵 一、六四七万円
・緑石線設置 九六四万円
・道路標示線 六三三万円
・歩道切り下げ 九〇万円
・道路照明灯二、二六〇万円
・道路反射鏡 三六〇万円
・自転車・歩行者道の設置 四、九四三万円
▽前橋広域市町村圏交通安全共済事業負担金 三、二五五万円
▽交通安全指導推進事業(交通指導員83人含む) 五〇五万円
▽防犯灯整備維持一、〇一〇万円
▽県民会館建設費負担金 六、一八六万円
▽町内集会所建設補助九六〇万円
▽職員研修会館建設(継続事業) 一億七、七四〇万円
▽市の総合企画調整推進事業 九二一万円
▽公害対策事業 八三八万円
▽市税賦課事業 四、四九九万円
▽市税徴収事業(納税貯蓄組合報告、前納報奨金、電算委託料、住民マスター・口座振替業務委託等を含む) 七、九四八万円
▽戸籍・住民基本台帳費 一億四、六六六万円
▽選挙費 三、七五二万円
▽統計調査費 五、八八八万円
▽国勢調査 三、一七七万円
▽農業基本調査 三四一万円
▽事業所統計調査 二八九万円
▽監査委員費 二、四九四万円
▽議会費 二億三、六〇六万円
▽議員報酬等一億六、三三三万円

油火災の消火訓練(利根川原で)
▽救急業務運営 五、六六六万円
▽通信業務運営(新しい指令装置等) 一、二〇〇万円
▽消防団運営費 四、七二二万円
・消防団員報酬一、五一〇万円
・消防団車庫移転新築工事等 八七四万円
・公務災害補償基金掛金、退職金等 七三六万円
・消防団員掛金、消防団運営交付金等 九八〇万円
・団用消防ポンプ車二台(買替) 八九〇万円
・超短波無線電話機 九〇万円
・ホース等消防器具購入 二七八万円
▽消防水利整備 一、二四一万円
・防火水槽建設工事五二二万円
・消防栓新設、維持補修負担金 六、一六六万円



三日から二十六日まで、会期二十四日間でひらかれた三月定例市議会が五十年年度の市政の方向をきめる一般会計予算と、これにともなう九つの特別会計予算が可決されました。みなさんからの税金、国や県からの支出金、使用料や手数料、財産収入、諸収入などで得た財源を、みなさんのためになるしごとに有効に使うため、いろいろと考えるながら配分して、この予算は組まれています。以下5ページにわたって、《ことしの市の予算》をお知らせし、この予算がどう使われるかについて、みなさんのご理解をいただきたいと思います。

25万市民の台所



●一般会計198億2,901万円●特別会計159億9,533万円●公営企業会計42億3,339万円

○ として保存しておいてください。いつかまた お役にたつことと思います ○

▽議員海外視察 二、〇三万円
▽議会運営費 二、一〇〇万円
●消防費 五億九、一六二万円
頻発する火災から市民のみなさんを守るため、ことしも消防力の強化をはかります。新しい通信指令装置、団用ポンプ車の買替(二台)、超短波無線電話機、ホース等器具購入をはじめ、消防水利の整備もはかります。さらに、消防団員の火災出場の作業着の統一支給のため六百万円が組まれています。
主な予算額は次のとおり。
▽消防本部、署運営費 五億一、〇四七万円

市民福祉“すすめる” 身障福祉会館建設に五千万円

●民生費三億六、七六二万円

市民福祉の向上は、本年度予算の重点のひとつです。

民生関係では、敬老年金贈与のうち、七十五歳から七十九歳までの人の現行三千円を三千五百円に、八十歳から八十四歳までの人の現行三千八百円を四千五百円に、八十五歳以上の人の現行六千円を七千円にアップします。

民間保育所二十二か所の運営費補助も増し二千六百万円を計上、四十八年度に借入れして新増改築した民間保育所の返済利子の一部補助、長時間保育助成も増額しました。



ママがつくったおべんとう、おいしいな(前橋公園で)

身障福祉モデル都市の指定で、その中心的施設となる身障福祉会館建設には、継続事業として五千万円を計上、身障者スポーツ大会への補助、近年難病対策事業の対象疾患の拡大もはかりました。

また、木瀬・荒砥保育所給食室を新築、市立各保育所にカラーテレビを年次計画で配置することにして、老人家庭奉仕員は二名増員十七名とし、奉仕員の自転車も年次計画で充足します。

なお、高額医療費分として、一般会計から国保特別会計へ一千三百五十万円が繰り出されます。民生費の主な予算上額は次のとおり。

- 社会福祉費一億一、九三二万円
- ▽戦没者慰霊行事委託二五五万円
- ▽空襲被害者慰霊塔 二〇〇万円
- ▽市民福祉協議会補助
- ▽近年難病対策事業 三六二万円
- ▽群馬県心身障害者扶養共済制度 四一〇万円
- ▽同和対策事業(同和地区住宅改修資金貸付含む) 三四三万円
- ▽生活扶助世帯の水洗面所設置の補助 一八〇万円
- ▽厚生住宅管理費 一四七万円
- ▽国民年金事業 四、五六〇万円
- ▽拠出制年金 二、二二五万円
- ▽福祉年金事業 一一二万円
- ▽身体障害者福祉事業
- 一億一、二七四万円
- ・手話通訳設置養成等四五五万円
- ・ろうあ者世帯へホームシグナル設置補助 五五万円
- ・身障者福祉団体への助成 四四万円
- ・重度心身障害者医療費補助(八五五) 七、七八七万円
- ・身体障害者援助事業(収容援助委託料、家庭奉仕員、補装具給付等) 三、三五二万円
- ▽精神薄弱者援護事業 九、二二二万円
- ・収容援助委託八、九七一万円
- ・職親委託料 九六六万円
- ・通達収容援助 一四九万円
- ▽老人福祉費七億六、八〇一万円
- ・長寿者祝品贈呈 一〇万円
- ・敬老の日行事委託四八九万円
- ・市民敬老号補助 二七〇万円
- ・敬老年金贈与二、九七九万円
- ・ひとり暮らし老人対策事業(老人介護人派遣、老人福祉電話、ふとん乾燥サービス、老人保養事業、愛のチャイム設置など) 三、三三三万円
- ・ねたきり老人対策事業(見舞金) 三〇〇万円
- ・老人生きがい対策事業(趣味技術講習、老人クラブ補助、各種相談事業補助等) 一、二八八万円
- ・老人福祉施設運営事業 一、六五七万円

生活環境をよくする 清掃費に六億三千万円計上

●衛生費 八億九、二八七万円

市民の生活環境をよくするため重要部門を占める衛生費は、予防接種事業、結核予防事業、健康診査などを中心とした保健費に一億六千万円、伝染病予防、蚊・ハエ・ネズミなどの駆除、斎場管理、霊園拡張整備など衛生費に一億五千九百九十九万円、ゴミ・キケン物



荻窪清掃工場わきのゴミ埋立地では、大型ブルがゴミを埋め、その上に土をかぶせていく。これはキケン物として出されたものの残骸。キケン物類と普通のゴミを分別して出されることが切に望まれます。

- ▽季節保育所委託料 三〇万円
- ▽在宅心身障害児母子通園教室委託事業 九六六万円
- ・老人健康診査事業八一五万円
- ・老人性白内障手術費支給 二〇万円
- ・老人保護措置事業(収容援助委託、家庭奉仕員派遣事業、日常生活用具給付など) 一億五、五六四万円
- ▽国保会計への繰出金 一億四、一五〇万円
- ▽身障福祉会館建設事業(継続) 五、二八七万円
- ▽児童福祉費一億二、八〇一万円
- ▽民間児童福祉施設補助事業 三、五〇七万円
- ・民間保育所運営費補助 二、六五五万円
- ・乳児保育施設補助 八〇万円
- ・非常勤保育員雇用費補助 三五六万円
- ・長時間保育補助金三九六万円
- ▽季節保育所委託料 三〇万円
- ▽在宅心身障害児母子通園教室委託事業 九六六万円
- ・在宅重度障害児手当 一〇七万円
- ・盲ろう学校就学補助一〇九万円
- ▽在宅重度障害児介護人派遣事業 九六六万円
- ▽災害遺児入学祝金贈呈三七七万円
- ▽児童手当 二億一、一〇〇万円
- ▽災害遺児手当支給 二三四万円
- ▽助産施設、母子寮、保育所委託事業 三億六、五八五万円
- ・母子寮委託料 七六六万円
- ・母子寮委託料 八八四万円
- ・民間保育所委託料 三億五、三三六万円
- ・心身障害児家庭奉仕員派遣事業委託料 一八二万円
- ▽乳児医療費支給事業(医療扶助費等) 六、〇一〇万円
- ▽母子福祉事業 八〇万円
- ▽保育所管理運営事業 五億〇、五七二万円
- ・各保育所補修工事六四五万円
- ・木瀬・荒砥保育所給食室新築工事費 一、五五〇万円
- ・各保育所備品購入一五三万円
- ▽小児童遊園整備管理一九四万円
- ▽母子健康センター管理運営事業 五、一五五万円
- ▽母子保健指導事業 三六六万円
- ▽家庭児童相談室運営一四六万円
- ▽母子家庭等医療費支給事業(医療扶助費) 一、七二六万円
- ▽生活保護費 八億一、九九八万円
- ▽福祉事務所運営九、五九一万円
- ▽生活扶助二億〇、七八三万円
- ・生活扶助 二、〇一六万円
- ・住宅扶助 九三六万円
- ・医療扶助四億七、五七七万円
- ・出産扶助、生業扶助、葬祭扶助等 一三九万円
- ・施設事務費 四〇一万円
- ・災害救助費 三二万円

- ▽家族・昆虫駆除事業(医薬材料費、防疫事務所工事、動力噴霧機買替等) 一、〇七四万円
- ▽畜犬登録事務(犬の避妊手術奨励報償金含む) 九二万円
- ▽あき地の環境管理事業(除草委託料、動力草刈機買替など) 三六六万円
- ▽畜場管理事業 四、三〇八万円
- ▽霊園拡張整備事業(霊園整備工事費、墓碑付墓地建設費等) 二、四八四万円
- ▽清掃費 六億三、〇六八万円
- ▽保健衛生地区組織連合会への補助 四二〇万円
- ▽広域圏ゴミ処理施設建設費の負担金 九三六万円
- ▽ゴミ収集運搬事業 一億二、一八七万円
- ・ため、墓碑付墓地七十八基を二千八百十坪で建設します。
- ・ゴミ・キケン物収集の民間委託料は二〇割上げ、前年度より一千六百八十四坪増の一億九百九十五万円を計上、し尿処理許可業者に対する補助金も、遠距離加算分八百万円を合わせて二千五百万円を予算化しています。
- 衛生費の主な予算額は次のとおり。
- 保健費 一億〇、六二七万円
- ▽母子保健普及事業 三四九万円
- ▽献血推進事業 一三万円
- ▽母子栄養強化事業 二九二万円
- ▽保健事業(医師会・歯科医師会・助産婦会・接骨師会などの協力謝礼、各種検診医師等の委託料、病院休日診療交付金などを含めて) 一、四六八万円
- ▽母子保健推進活動費 五六六万円
- ▽循環器疾患等健康診査事業(検診委託料含む) 一、〇四八万円
- ▽結核予防事業 一、五七四万円
- ▽予防接種事業 二、九五〇万円
- 衛生費 一億五、五九二万円
- ▽衛生管理事業 五、九三二万円
- ▽霊園管理事業 五四三万円
- ▽伝染病予防事業(広域圏伝染病棟運営費負担金を含む) 七九二万円
- ▽ゴミ焼却事業(六供工場) 八、二四八万円
- ・焼却炉等工事四、〇六〇万円
- ・同 原材料代 三〇〇万円
- ・灰運搬モノレール二〇五万円
- ・ドーザーショベル四七〇万円
- ▽粗大ゴミ処理事業 七三三万円
- ▽し尿処理事業 三、七二二万円
- ・公衆便所修理、水道管口径付



あき地の雑草は、自分で処理を—ことしから「草刈条例」が施行されます。

- ・替え工事 五〇万円
- ・収集用、清掃用軽自動車の買替等 三〇八万円
- ・許可業者助成二、五四六万円
- ・広域圏し尿処理施設建設費負担金 二二三万円
- 失業対策事業に 二億五千万円
- 労働費 三億七、八三六万円
- 失業対策、労働事業を中心に施策がすすめられます。失業対策費は就労者賃金、道路舗装用原材料費など二億五千六百万円が組まれました。本年度は舗装原材料費で前年より一〇割増の九千三百五十万円、ホイール式バックホー購入五百四十万円を計上しました。
- 労働対策では、職業指導、雇用対策、労働福祉施設資金貸付などがすすめられます。
- 主な予算額は次のとおり。
- 失業対策費 二億五、六三〇万円
- ▽失業対策事業 九、二七二万円
- ▽一般失業対策事業 一億六、三五八万円
- ・就労者労働保険料、公傷休業補償費 二六八万円
- ・就労者賃金 五、四五四万円
- ・下水路浸透土、残土等運搬自動車借上料 四六七万円
- ・道路舗装工事用原材料費 九、三五〇万円
- ・ホイール式バックホー購入費 五四〇万円
- 労働諸費 一億二、二〇五万円
- ▽新規就職者奨励大会 九九九万円
- ▽職業指導、雇用対策事業 五、七九五万円
- ・中小企業退職共済加入促進補助金 三四六万円
- ・職業訓練協会補助二〇〇万円
- ・勤労者生活融資資金預託金 一、〇〇〇万円
- ・勤労者住宅建設融資資金預託金 四、〇〇〇万円
- ・優良従業員表彰 三、七二万円
- ▽労働福祉施設資金貸付金 四、〇五七万円
- ▽産業人スポーツセンター管理委託 三八〇万円
- ▽勤労青少年ホーム管理委託 九八〇万円
- ▽勤労青少年体育センター管理事業 六五三万円

小学校二校新設

小・中校8校を増改築 父兄負担軽減もはかる

●教育費 四億四、五八三万円

健全な人づくり——つまり、文教の振興対策は、予算編成上から常に重点事業として考慮されてきているところだ。

教育費は一般会計予算の二〇・九割を占め、前年度より二・七割の伸び率で、総額四十一億四千万円が計上されました。

教育費の中で、新しく考慮されたものは——

①父兄負担の軽減のため「学校運営調査研究委員会」での学校徴収金等の実態調査と分析の結果、総額六千二百七十一万円が公費で負担すべき額であるとの結論を得たので、五十年度から向う三か年計画でこれを解消するため、前年度措置分と継続して四千三百四十八万円を計上しました。

②小・中学校、養護学校、幼稚園、女子高校の消耗品、燃料費、食糧費、印刷製本費、光熱水費、修繕料など運営に要する需用費は、支障を来すことのないよう前年度より二千八百五十万円増の一億二千五百五十万円を予算化しました。



明るい教室で仲よく勉強 (数島小1年1組の教室で)

⑤地区公民館の教材、教具を四年計画で充実するため、百万円を予算計上しました。

⑥図書館の図書は前年度より四百万円を増額、一千四百四十万円としました。

⑦学校開放は、まず三十校区の完全実施を行い、年度中に全四十校区の開放を行うことを前提に

た。

③文化財の保存整備では、蛇穴山古墳整備、上泉郷倉庫整備を七百七十五万円で行います。城南二子山古墳については、県・国と十分折衝し、国庫補助がつかない購入等に処置することとします。

④好評の市民講座は、更に充実をはかるため必要経費を計上しました。

⑧総社小の児童急増対策として、二か年継続事業で総社第二小学校

- ・前ページからつづく
- ・日吉地区一億一、四二二万円
- ・二子地区 五、四〇〇万円
- ▽土地区画整理事業(十一地区)
- ・八億〇、〇〇〇万円
- ・東部地区 一、八二〇万円
- ・西部第一地区一、五五二万円
- ・西部第二地区三、二六六万円
- ・川原第二地区 三、八三三万円
- ・広瀬地区 一、二二二万円
- ・北部地区二億五、六二六万円
- ・大友地区 四、六五四万円
- ・荒牧地区一億一、二二六万円
- ・上石倉二億二、七五〇万円
- ・東部第二地区二、〇一七万円
- ・北部第二地区三、五七〇万円
- ▽街路事業 四億六、三〇〇万円
- ・東部環状線(改良) 一億二、〇〇〇万円
- ・南部大橋線(舗装) 二、四〇〇万円
- ・南部大橋線(橋りょう) 二億七、〇〇〇万円
- ・阿毛線連続高架化事業 一、〇〇〇万円
- ・中央大橋線(立体事業) 一、二〇〇万円
- ・石倉大橋線(改良) 一、六〇〇万円
- ▽公園事業 三億五、四四〇万円
- ・公園管理費 八二六万円
- ・前橋公園管理 八三二万円
- ・数島公園管理 一、二六六万円
- ・バラ園管理 四八二万円
- ・都市緑化推進事業七三八万円
- ・前橋公園維持管理二四五万円
- ・数島公園維持管理四三三万円
- ・ことも公園(近隣・児童)公
- ・園維持修繕 四七五万円
- ・街路樹管理整備 六三〇万円
- ・緑地広場整備 二五〇万円
- ・バラ園内身障福祉施設整備 五二〇万円
- ・馬場川遊歩道整備(渡瀬・排水工事、水質改善電気配管工事・川床石張り工事等) 四、二〇〇万円
- ▽広瀬川河畔緑地整備(植栽・緑地帯・サイクリング道路・歩行者道・地下道工事等) 一億〇、〇〇〇万円
- ▽公園整備事業(市之坪公園ほか四か所、継続四か所、新規一か所) 一億四、四九四万円
- ▽運動場整備 一、二〇〇万円
- ▽住宅費 一億六、二七四万円
- ▽市営住宅管理 八、六二八万円
- ・住宅管理委託料 九三万円
- ・アメヒト、白蟻防除五〇万円
- ・既設団地住宅補修等工事 二、〇〇〇万円
- ▽県住宅供給公社融資(二二万円)
- ▽市営住宅建設事業(百六十二戸) 八億七、六二〇万円
- ・住宅新築工事(芳賀団地) 五億九、九〇六万円
- ・住宅建設用地購入(芳賀) 二億五、三一七万円
- ▽改良住宅建設事業(三十戸) 二億五、一三六万円
- ・改良住宅一億一、八一八万円
- ・用地購入一億一、八一〇万円
- ・移転補償等 七三二万円
- ▽建築基準法施行業務 四、六八六万円
- ▽校舎設備充実六、三三六万円
- ▽小学校建設費 一億二、六二七万円
- ・南部小(仮称)校舎新築事業 二億〇、三七四万円
- ・総社第二小(仮称)校舎新築事業 一億六、四九九万円
- ・大根根小校舎増築事業 七、三三〇万円
- ・桂宮東小校舎増築事業 八、二二七万円
- ・東小校舎増築事業 四、七四三万円
- ・若宮小校舎改築事業 一億九、四三六万円
- ・下川淵小校舎改築事業 一億四、二二九万円
- ・小学校体育館新築事業 (二校) 一億一、七九五万円
- ・中学校費 六億〇、五二二万円
- ▽中学校連立費 四、九一三万円
- ▽学校給食設備充実(給食用保冷庫設置十四校分) 五五五万円
- ▽中学校施設管理二、七五〇万円
- ▽学校施設保全(無人化対策) 一、五〇〇万円
- ▽変電室設置、保守 六八二万円
- ▽中学校環境緑化事業(三校) 三六二万円
- ▽父兄負担軽減対策(新規、継続分) 一、三〇四万円
- ▽各種研究助成事業 二七六万円
- ▽就学援助事業 一、五八八万円
- ▽校舎設備充実四、七六〇万円
- ▽クラブ活動充実 二二六万円
- ▽中学校建設費 三億四、二八四万円
- ・桂宮中増築 七、二二七万円
- ・第三中改築 一億九、三四一万円
- ・南橋中増築 七、七二五万円
- ▽養護学校費 二、六七九万円
- ▽養護学校連立費 四三二万円
- ▽養護学校施設管理 八五五万円
- ▽校舎設備充実 一二二万円
- ▽養護学校プール建設事業 一、二二〇万円
- ▽女子高校費 二億八、〇六四万円
- ▽高等学校連立費 五五五万円
- ▽高等学校管理運営 七四八万円
- ▽校舎設備充実 七八九万円
- ▽クラブ活動充実 九六六万円
- ▽父兄負担軽減対策 九〇〇万円
- ▽幼稚園連立費 一億二、九六五万円
- ▽幼稚園管理 三六二万円
- ▽就学援助事業(私立分、減免該当者推計九百五十八人分) 一、一一九万円
- ▽幼稚園施設管理 一一四万円
- ▽父兄負担軽減対策 三二二万円
- ▽社会教育費 四億一、四五七万円
- ▽社会教育課運営 三、〇四四万円
- ▽成人祝賀関係 一八七万円
- ▽文化財保護・管理 九二八万円
- ・蛇穴山周遊調査 二、〇三三万円
- ・蛇穴山、上泉郷倉庫保存 六、〇七〇万円
- ▽中央公民館管理運営三八一万円
- ▽中央公民館茶室整備三〇〇万円
- ▽公民館各種講座開催五九三万円
- ▽地区公民館運営 八七六万円
- ▽市立図書館費 四、三一七万円
- ・図書館運営 一、八五一万円
- ・図書資料購入一、五五五万円
- ・移動図書館車買替五九〇万円
- ・視聴覚ライブラリー運営 一八八万円
- ▽教育資料館運営 四五六万円
- ▽児童文化センター運営 三五六万円
- ・交通公園ゴーカート等の運営 八九二万円
- ▽体育費 一億四、〇三三万円
- ▽体育課運営 一八〇万円
- ▽スポーツ審議会等 二四四万円
- ▽全国、関東、県下体育行事奨励 一八八万円
- ▽市民体育行事奨励 一三六万円
- ▽体協、体育団体補助四五五万円
- ▽学校開放助成事業 四八九万円
- ▽テニスコート増設 四九三万円
- ▽広域圏臨海学校、赤城少年自然の家運営費負担金 七、二七〇万円
- ▽青少年対策費 三、五三三万円
- ▽青少年室運営 一七六万円
- ▽地域活動振興 二六二万円
- ▽少年活動促進 二一八万円
- ▽児童館管理運営 二七四万円
- ▽補導活動 二〇六万円
- ▽青少年相談 六一六万円
- ▽工業短大費 二億八、六三三万円
- ▽短大管理運営費 一億六、七四五万円
- ・運動場整備工事 三九四万円
- ・圧縮試験機等一、一〇〇万円
- ▽短大図書館棟建設(鉄筋四階建て二年継続事業) 一億一、八八七万円

特別会計予算

医療費29億円

●国保会計三億四、一六七万円



さあ、だいじょうぶかな…… (三歳児検診会場で)

現在、本市の被保険者世帯数は二万八千五百世帯、被保険者数は八万八千五百人にのぼっています。本年度の予算総額は三十四億を超え、前年より二五割の増となっています。

本年度の国保会計の歳入は、被保険者のみなさんから納めていた国保税が十三億八千六百万円、国からの支出金が十八億六千九百万円で最も多く、一般会計からの繰入金一億四千百万円、諸収入一千二百百万円、県支出金七十二万円の順となっています。

- ▽スポーツ審議会等 二四四万円
- ▽全国、関東、県下体育行事奨励 一八八万円
- ▽市民体育行事奨励 一三六万円
- ▽体協、体育団体補助四五五万円
- ▽学校開放助成事業 四八九万円
- ▽テニスコート増設 四九三万円
- ▽広域圏臨海学校、赤城少年自然の家運営費負担金 七、二七〇万円
- ▽青少年対策費 三、五三三万円
- ▽青少年室運営 一七六万円
- ▽地域活動振興 二六二万円
- ▽少年活動促進 二一八万円
- ▽児童館管理運営 二七四万円
- ▽補導活動 二〇六万円
- ▽青少年相談 六一六万円
- ▽工業短大費 二億八、六三三万円
- ▽短大管理運営費 一億六、七四五万円
- ・運動場整備工事 三九四万円
- ・圧縮試験機等一、一〇〇万円
- ▽短大図書館棟建設(鉄筋四階建て二年継続事業) 一億一、八八七万円
- ▽父兄負担軽減対策(新規、継続分) 一、三〇四万円
- ▽各種研究助成事業 二七六万円
- ▽就学援助事業 一、五八八万円
- ▽校舎設備充実四、七六〇万円
- ▽クラブ活動充実 二二六万円
- ▽中学校建設費 三億四、二八四万円
- ・桂宮中増築 七、二二七万円
- ・第三中改築 一億九、三四一万円
- ・南橋中増築 七、七二五万円
- ▽養護学校費 二、六七九万円
- ▽養護学校連立費 四三二万円
- ▽養護学校施設管理 八五五万円
- ▽校舎設備充実 一二二万円
- ▽養護学校プール建設事業 一、二二〇万円
- ▽女子高校費 二億八、〇六四万円
- ▽高等学校連立費 五五五万円
- ▽高等学校管理運営 七四八万円
- ▽校舎設備充実 七八九万円
- ▽クラブ活動充実 九六六万円
- ▽父兄負担軽減対策 九〇〇万円
- ▽幼稚園連立費 一億二、九六五万円
- ▽幼稚園管理 三六二万円
- ▽就学援助事業(私立分、減免該当者推計九百五十八人分) 一、一一九万円
- ▽幼稚園施設管理 一一四万円
- ▽父兄負担軽減対策 三二二万円
- ▽社会教育費 四億一、四五七万円
- ▽社会教育課運営 三、〇四四万円
- ▽成人祝賀関係 一八七万円
- ▽文化財保護・管理 九二八万円
- ・蛇穴山周遊調査 二、〇三三万円
- ・蛇穴山、上泉郷倉庫保存 六、〇七〇万円
- ▽中央公民館管理運営三八一万円
- ▽中央公民館茶室整備三〇〇万円
- ▽公民館各種講座開催五九三万円
- ▽地区公民館運営 八七六万円
- ▽市立図書館費 四、三一七万円
- ・図書館運営 一、八五一万円
- ・図書資料購入一、五五五万円
- ・移動図書館車買替五九〇万円
- ・視聴覚ライブラリー運営 一八八万円
- ▽教育資料館運営 四五六万円
- ▽児童文化センター運営 三五六万円
- ・交通公園ゴーカート等の運営 八九二万円
- ▽体育費 一億四、〇三三万円
- ▽体育課運営 一八〇万円
- ▽スポーツ審議会等 二四四万円
- ▽全国、関東、県下体育行事奨励 一八八万円
- ▽市民体育行事奨励 一三六万円
- ▽体協、体育団体補助四五五万円
- ▽学校開放助成事業 四八九万円
- ▽テニスコート増設 四九三万円
- ▽広域圏臨海学校、赤城少年自然の家運営費負担金 七、二七〇万円
- ▽青少年対策費 三、五三三万円
- ▽青少年室運営 一七六万円
- ▽地域活動振興 二六二万円
- ▽少年活動促進 二一八万円
- ▽児童館管理運営 二七四万円
- ▽補導活動 二〇六万円
- ▽青少年相談 六一六万円
- ▽工業短大費 二億八、六三三万円
- ▽短大管理運営費 一億六、七四五万円
- ・運動場整備工事 三九四万円
- ・圧縮試験機等一、一〇〇万円
- ▽短大図書館棟建設(鉄筋四階建て二年継続事業) 一億一、八八七万円
- ▽父兄負担軽減対策(新規、継続分) 一、三〇四万円
- ▽各種研究助成事業 二七六万円
- ▽就学援助事業 一、五八八万円
- ▽校舎設備充実四、七六〇万円
- ▽クラブ活動充実 二二六万円
- ▽中学校建設費 三億四、二八四万円
- ・桂宮中増築 七、二二七万円
- ・第三中改築 一億九、三四一万円
- ・南橋中増築 七、七二五万円
- ▽養護学校費 二、六七九万円
- ▽養護学校連立費 四三二万円
- ▽養護学校施設管理 八五五万円
- ▽校舎設備充実 一二二万円
- ▽養護学校プール建設事業 一、二二〇万円
- ▽女子高校費 二億八、〇六四万円
- ▽高等学校連立費 五五五万円
- ▽高等学校管理運営 七四八万円
- ▽校舎設備充実 七八九万円
- ▽クラブ活動充実 九六六万円
- ▽父兄負担軽減対策 九〇〇万円
- ▽幼稚園連立費 一億二、九六五万円
- ▽幼稚園管理 三六二万円
- ▽就学援助事業(私立分、減免該当者推計九百五十八人分) 一、一一九万円
- ▽幼稚園施設管理 一一四万円
- ▽父兄負担軽減対策 三二二万円
- ▽社会教育費 四億一、四五七万円
- ▽社会教育課運営 三、〇四四万円
- ▽成人祝賀関係 一八七万円
- ▽文化財保護・管理 九二八万円
- ・蛇穴山周遊調査 二、〇三三万円
- ・蛇穴山、上泉郷倉庫保存 六、〇七〇万円
- ▽中央公民館管理運営三八一万円
- ▽中央公民館茶室整備三〇〇万円
- ▽公民館各種講座開催五九三万円
- ▽地区公民館運営 八七六万円
- ▽市立図書館費 四、三一七万円
- ・図書館運営 一、八五一万円
- ・図書資料購入一、五五五万円
- ・移動図書館車買替五九〇万円
- ・視聴覚ライブラリー運営 一八八万円
- ▽教育資料館運営 四五六万円
- ▽児童文化センター運営 三五六万円
- ・交通公園ゴーカート等の運営 八九二万円
- ▽体育費 一億四、〇三三万円
- ▽体育課運営 一八〇万円
- ▽スポーツ審議会等 二四四万円
- ▽全国、関東、県下体育行事奨励 一八八万円
- ▽市民体育行事奨励 一三六万円
- ▽体協、体育団体補助四五五万円
- ▽学校開放助成事業 四八九万円
- ▽テニスコート増設 四九三万円
- ▽広域圏臨海学校、赤城少年自然の家運営費負担金 七、二七〇万円
- ▽青少年対策費 三、五三三万円
- ▽青少年室運営 一七六万円
- ▽地域活動振興 二六二万円
- ▽少年活動促進 二一八万円
- ▽児童館管理運営 二七四万円
- ▽補導活動 二〇六万円
- ▽青少年相談 六一六万円
- ▽工業短大費 二億八、六三三万円
- ▽短大管理運営費 一億六、七四五万円
- ・運動場整備工事 三九四万円
- ・圧縮試験機等一、一〇〇万円
- ▽短大図書館棟建設(鉄筋四階建て二年継続事業) 一億一、八八七万円
- ▽父兄負担軽減対策(新規、継続分) 一、三〇四万円
- ▽各種研究助成事業 二七六万円
- ▽就学援助事業 一、五八八万円
- ▽校舎設備充実四、七六〇万円
- ▽クラブ活動充実 二二六万円
- ▽中学校建設費 三億四、二八四万円
- ・桂宮中増築 七、二二七万円
- ・第三中改築 一億九、三四一万円
- ・南橋中増築 七、七二五万円
- ▽養護学校費 二、六七九万円
- ▽養護学校連立費 四三二万円
- ▽養護学校施設管理 八五五万円
- ▽校舎設備充実 一二二万円
- ▽養護学校プール建設事業 一、二二〇万円
- ▽女子高校費 二億八、〇六四万円
- ▽高等学校連立費 五五五万円
- ▽高等学校管理運営 七四八万円
- ▽校舎設備充実 七八九万円
- ▽クラブ活動充実 九六六万円
- ▽父兄負担軽減対策 九〇〇万円
- ▽幼稚園連立費 一億二、九六五万円
- ▽幼稚園管理 三六二万円
- ▽就学援助事業(私立分、減免該当者推計九百五十八人分) 一、一一九万円
- ▽幼稚園施設管理 一一四万円
- ▽父兄負担軽減対策 三二二万円
- ▽社会教育費 四億一、四五七万円
- ▽社会教育課運営 三、〇四四万円
- ▽成人祝賀関係 一八七万円
- ▽文化財保護・管理 九二八万円
- ・蛇穴山周遊調査 二、〇三三万円
- ・蛇穴山、上泉郷倉庫保存 六、〇七〇万円
- ▽中央公民館管理運営三八一万円
- ▽中央公民館茶室整備三〇〇万円
- ▽公民館各種講座開催五九三万円
- ▽地区公民館運営 八七六万円
- ▽市立図書館費 四、三一七万円
- ・図書館運営 一、八五一万円
- ・図書資料購入一、五五五万円
- ・移動図書館車買替五九〇万円
- ・視聴覚ライブラリー運営 一八八万円
- ▽教育資料館運営 四五六万円
- ▽児童文化センター運営 三五六万円
- ・交通公園ゴーカート等の運営 八九二万円
- ▽体育費 一億四、〇三三万円
- ▽体育課運営 一八〇万円
- ▽スポーツ審議会等 二四四万円
- ▽全国、関東、県下体育行事奨励 一八八万円
- ▽市民体育行事奨励 一三六万円
- ▽体協、体育団体補助四五五万円
- ▽学校開放助成事業 四八九万円
- ▽テニスコート増設 四九三万円
- ▽広域圏臨海学校、赤城少年自然の家運営費負担金 七、二七〇万円
- ▽青少年対策費 三、五三三万円
- ▽青少年室運営 一七六万円
- ▽地域活動振興 二六二万円
- ▽少年活動促進 二一八万円
- ▽児童館管理運営 二七四万円
- ▽補導活動 二〇六万円
- ▽青少年相談 六一六万円
- ▽工業短大費 二億八、六三三万円
- ▽短大管理運営費 一億六、七四五万円
- ・運動場整備工事 三九四万円
- ・圧縮試験機等一、一〇〇万円
- ▽短大図書館棟建設(鉄筋四階建て二年継続事業) 一億一、八八七万円
- ▽父兄負担軽減対策(新規、継続分) 一、三〇四万円
- ▽各種研究助成事業 二七六万円
- ▽就学援助事業 一、五八八万円
- ▽校舎設備充実四、七六〇万円
- ▽クラブ活動充実 二二六万円
- ▽中学校建設費 三億四、二八四万円
- ・桂宮中増築 七、二二七万円
- ・第三中改築 一億九、三四一万円
- ・南橋中増築 七、七二五万円
- ▽養護学校費 二、六七九万円
- ▽養護学校連立費 四三二万円
- ▽養護学校施設管理 八五五万円
- ▽校舎設備充実 一二二万円
- ▽養護学校プール建設事業 一、二二〇万円
- ▽女子高校費 二億八、〇六四万円
- ▽高等学校連立費 五五五万円
- ▽高等学校管理運営 七四八万円
- ▽校舎設備充実 七八九万円
- ▽クラブ活動充実 九六六万円
- ▽父兄負担軽減対策 九〇〇万円
- ▽幼稚園連立費 一億二、九六五万円
- ▽幼稚園管理 三六二万円
- ▽就学援助事業(私立分、減免該当者推計九百五十八人分) 一、一一九万円
- ▽幼稚園施設管理 一一四万円
- ▽父兄負担軽減対策 三二二万円
- ▽社会教育費 四億一、四五七万円
- ▽社会教育課運営 三、〇四四万円
- ▽成人祝賀関係 一八七万円
- ▽文化財保護・管理 九二八万円
- ・蛇穴山周遊調査 二、〇三三万円
- ・蛇穴山、上泉郷倉庫保存 六、〇七〇万円
- ▽中央公民館管理運営三八一万円
- ▽中央公民館茶室整備三〇〇万円
- ▽公民館各種講座開催五九三万円
- ▽地区公民館運営 八七六万円
- ▽市立図書館費 四、三一七万円
- ・図書館運営 一、八五一万円
- ・図書資料購入一、五五五万円
- ・移動図書館車買替五九〇万円
- ・視聴覚ライブラリー運営 一八八万円
- ▽教育資料館運営 四五六万円
- ▽児童文化センター運営 三五六万円
- ・交通公園ゴーカート等の運営 八九二万円
- ▽体育費 一億四、〇三三万円
- ▽体育課運営 一八〇万円
- ▽スポーツ審議会等 二四四万円
- ▽全国、関東、県下体育行事奨励 一八八万円
- ▽市民体育行事奨励 一三六万円
- ▽体協、体育団体補助四五五万円
- ▽学校開放助成事業 四八九万円
- ▽テニスコート増設 四九三万円
- ▽広域圏臨海学校、赤城少年自然の家運営費負担金 七、二七〇万円
- ▽青少年対策費 三、五三三万円
- ▽青少年室運営 一七六万円
- ▽地域活動振興 二六二万円
- ▽少年活動促進 二一八万円
- ▽児童館管理運営 二七四万円
- ▽補導活動 二〇六万円
- ▽青少年相談 六一六万円
- ▽工業短大費 二億八、六三三万円
- ▽短大管理運営費 一億六、七四五万円
- ・運動場整備工事 三九四万円
- ・圧縮試験機等一、一〇〇万円
- ▽短大図書館棟建設(鉄筋四階建て二年継続事業) 一億一、八八七万円
- ▽父兄負担軽減対策(新規、継続分) 一、三〇四万円
- ▽各種研究助成事業 二七六万円
- ▽就学援助事業 一、五八八万円
- ▽校舎設備充実四、七六〇万円
- ▽クラブ活動充実 二二六万円
- ▽中学校建設費 三億四、二八四万円
- ・桂宮中増築 七、二二七万円
- ・第三中改築 一億九、三四一万円
- ・南橋中増築 七、七二五万円
- ▽養護学校費 二、六七九万円
- ▽養護学校連立費 四三二万円
- ▽養護学校施設管理 八五五万円
- ▽校舎設備充実 一二二万円
- ▽養護学校プール建設事業 一、二二〇万円
- ▽女子高校費 二億八、〇六四万円
- ▽高等学校連立費 五五五万円
- ▽高等学校管理運営 七四八万円
- ▽校舎設備充実 七八九万円
- ▽クラブ活動充実 九六六万円
- ▽父兄負担軽減対策 九〇〇万円
- ▽幼稚園連立費 一億二、九六五万円
- ▽幼稚園管理 三六二万円
- ▽就学援助事業(私立分、減免該当者推計九百五十八人分) 一、一一九万円
- ▽幼稚園施設管理 一一四万円
- ▽父兄負担軽減対策 三二二万円
- ▽社会教育費 四億一、四五七万円
- ▽社会教育課運営 三、〇四四万円
- ▽成人祝賀関係 一八七万円
- ▽文化財保護・管理 九二八万円
- ・蛇穴山周遊調査 二、〇三三万円
- ・蛇穴山、上泉郷倉庫保存 六、〇七〇万円
- ▽中央公民館管理運営三八一万円
- ▽中央公民館茶室整備三〇〇万円
- ▽公民館各種講座開催五九三万円
- ▽地区公民館運営 八七六万円
- ▽市立図書館費 四、三一七万円
- ・図書館運営 一、八五一万円
- ・図書資料購入一、五五五万円
- ・移動図書館車買替五九〇万円
- ・視聴覚ライブラリー運営 一八八万円
- ▽教育資料館運営 四五六万円
- ▽児童文化センター運営 三五六万円
- ・交通公園ゴーカート等の運営 八九二万円
- ▽体育費 一億四、〇三三万円
- ▽体育課運営 一八〇万円
- ▽スポーツ審議会等 二四四万円
- ▽全国、関東、県下体育行事奨励 一八八万円
- ▽市民体育行事奨励 一三六万円
- ▽体協、体育団体補助四五五万円
- ▽学校開放助成事業 四八九万円
- ▽テニスコート増設 四九三万円
- ▽広域圏臨海学校、赤城少年自然の家運営費負担金 七、二七〇万円
- ▽青少年対策費 三、五三三万円
- ▽青少年室運営 一七六万円
- ▽地域活動振興 二六二万円
- ▽少年活動促進 二一八万円
- ▽児童館管理運営 二七四万円
- ▽補導活動 二〇六万円
- ▽青少年相談 六一六万円
- ▽工業短大費 二億八、六三三万円
- ▽短大管理運営費 一億六、七四五万円
- ・運動場整備工事 三九四万円
- ・圧縮試験機等一、一〇〇万円
- ▽短大図書館棟建設(鉄筋四階建て二年継続事業) 一億一、八八七万円
- ▽父兄負担軽減対策(新規、継続分) 一、三〇四万円
- ▽各種研究助成事業 二七六万円
- ▽就学援助事業 一、五八八万円
- ▽校舎設備充実四、七六〇万円
- ▽クラブ活動充実 二二六万円
- ▽中学校建設費 三億四、二八四万円
- ・桂宮中増築 七、二二七万円
- ・第三中改築 一億九、三四一万円
- ・南橋中増築 七、七二五万円
- ▽養護学校費 二、六七九万円
- ▽養護学校連立費 四三二万円
- ▽養護学校施設管理 八五五万円
- ▽校舎設備充実 一二二万円
- ▽養護学校プール建設事業 一、二二〇万円
- ▽女子高校費 二億八、〇六四万円
- ▽高等学校連立費 五五五万円
- ▽高等学校管理運営 七四八万円
- ▽校舎設備充実 七八九万円
- ▽クラブ活動充実 九六六万円
- ▽父兄負担軽減対策 九〇〇万円
- ▽幼稚園連立費 一億二、九六五万円
- ▽幼稚園管理 三六二万円
- ▽就学援助事業(私立分、減免該当者推計九百五十八人分) 一、一一九万円
- ▽幼稚園施設管理 一一四万円
- ▽父兄負担軽減対策 三二二万円
- ▽社会教育費 四億一、四五七万円
- ▽社会教育課運営 三、〇四四万円
- ▽成人祝賀関係 一八七万円
- ▽文化財保護・管理 九二八万円
- ・蛇穴山周遊調査 二、〇三三万円
- ・蛇穴山、上泉郷倉庫保存 六、〇七〇万円
- ▽中央公民館管理運営三八一万円
- ▽中央公民館茶室整備三〇〇万円
- ▽公民館各種講座開催五九三万円
- ▽地区公民館運営 八七六万円
- ▽市立図書館費 四、三一七万円
- ・図書館運営 一、八五一万円
- ・図書資料購入一、五五五万円
- ・移動図書館車買替五九〇万円
- ・視聴覚ライブラリー運営 一八八万円
- ▽教育資料館運営 四五六万円
- ▽児童文化センター運営 三五六万円
- ・交通公園ゴーカート等の運営 八九二万円
- ▽体育費 一億四、〇三三万円
- ▽体育課運営 一八〇万円
- ▽スポーツ審議会等 二四四万円
- ▽全国、関東、県下体育行事奨励 一八八万円
- ▽市民体育行事奨励 一三六万円
- ▽体協、体育団体補助四五五万円
- ▽学校開放助成事業 四八九万円
- ▽テニスコート増設 四九三万円
- ▽広域圏臨海学校、赤城少年自然の家運営費負担金 七、二七〇万円
- ▽青少年対策費 三、五三三万円
- ▽青少年室運営 一七六万円
- ▽地域活動振興 二六二万円
- ▽少年活動促進 二一八万円
- ▽児童館管理運営 二七四万円
- ▽補導活動 二〇六万円
- ▽青少年相談 六一六万円
- ▽工業短大費 二億八、六三三万円
- ▽短大管理運営費 一億六、七四五万円
- ・運動場整備工事 三九四万円
- ・圧縮試験機等一、一〇〇万円
- ▽短大図書館棟建設(鉄筋四階建て二年継続事業) 一億一、八八七万円
- ▽父兄負担軽減対策(新規、継続分) 一、三〇四万円
- ▽各種研究助成事業 二七六万円
- ▽就学援助事業 一、五八八万円
- ▽校舎設備充実四、七六〇万円
- ▽クラブ活動充実 二二六万円
- ▽中学校建設費 三億四、二八四万円
- ・桂宮中増築 七、二二七万円
- ・第三中改築 一億九、三四一万円
- ・南橋中増築 七、七二五万円
- ▽養護学校費 二、六七九万円
- ▽養護学校連立費 四三二万円
- ▽養護学校施設管理 八五五万円
- ▽校舎設備充実 一二二万円
- ▽養護学校プール建設事業 一、二二〇万円
- ▽女子高校費 二億八、〇六四万円
- ▽高等学校連立費 五五五万円
- ▽高等学校管理運営 七四八万円
- ▽校舎設備充実 七八九万円
- ▽クラブ活動充実 九六六万円
- ▽父兄負担軽減対策 九〇〇万円
- ▽幼稚園連立費 一億二、九六五万円
- ▽幼稚園管理 三六二万円
- ▽就学援助事業(私立分、減免該当者推計九百五十八人分) 一、一一九万円
- ▽幼稚園施設管理 一一四万円
- ▽父兄負担軽減対策 三二二万円
- ▽社会教育費 四億一、四五七万円
- ▽社会教育課運営 三、〇四四万円
- ▽成人祝賀関係 一八七万円
- ▽文化財保護・管理 九二八万円
- ・蛇穴山周遊調査 二、〇三三万円
- ・蛇穴山、上泉郷倉庫保存 六、〇七〇万円
- ▽中央公民館管理運営三八一万円
- ▽中央公民館茶室整備三〇〇万円
- ▽公民館各種講座開催五九三万円
- ▽地区公民館運営 八七六万円
- ▽市立図書館費 四、三一七万円
- ・図書館運営 一、八五一万円
- ・図書資料購入一、五五五万円
- ・移動図書館車買替五九〇万円
- ・視聴覚ライブラリー運営 一八八万円
- ▽教育資料館運営 四五六万円
- ▽児童文化センター運営 三五六万円
- ・交通公園ゴーカート等の運営 八九二万円
- ▽体育費 一億四、〇三三万円
- ▽体育課運営 一八〇万円
- ▽スポーツ審議会等 二四四万円
- ▽全国、関東、県下体育行事奨励 一八八万円
- ▽市民体育行事奨励 一三六万円
- ▽体協、体育団体補助四五五万円
- ▽学校開放助成事業 四八九万円
- ▽テニスコート増設 四九三万円
- ▽広域圏臨海学校、赤城少年自然の家運営費負担金 七、二七〇万円
- ▽青少年対策費 三、五三三万円
- ▽青少年室運営 一七六万円
- ▽地域活動振興 二六二万円
- ▽少年活動促進 二一八万円
- ▽児童館管理運営 二七四万円
- ▽補導活動 二〇六万円
- ▽青少年相談 六一六万円
- ▽工業短大費 二億八、六三三万円
- ▽短大管理運営費 一億六、七四五万円
- ・運動場整備工事 三九四万円
- ・圧縮試験機等一、一〇〇万円
- ▽短大図書館棟建設(鉄筋四階建て二年継続事業) 一億一、八八七万円
- ▽父兄負担軽減対策(新規、継続分) 一、三〇四万円
- ▽各種研究助成事業 二七六万円
- ▽就学援助事業 一、五八八万円
- ▽校舎設備充実四、七六〇万円
- ▽クラブ活動充実 二二六万円
- ▽中学校建設費 三億四、二八四万円
- ・桂宮中増築 七、二二七万円
- ・第三中改築 一億九、三四一万円
- ・南橋中増築 七、七二五万円
- ▽養護学校費 二、六七九万円
- ▽養

用水貯留槽を新設

●食肉処理場会計四、一五八万円

畜産振興にともなう、処理場の利用度も増えていますが、本年度は牛六百頭、猪(こし)千二百四十頭、豚十一万五千四百頭、鶏・山羊九百三十頭の処理を見込んでいます。この処理場使用料が三千四百万円、冷蔵庫使用料が三百五十万円見込まれます。

支出面では、場内整備事業として、用水貯留槽の新設に一千五百万円が計上され、環境整備、公害防止策がはかられます。

主な予算計上額は次のとおり。

▽食肉処理場管理二、四八〇万円

▽食肉処理場整備事業

一、六二八万円

●用水貯留槽新設工事設計委託料

一、五〇〇万円

●冷凍機定期分解点検五三万円

遊具使用料

一千二百万円

●中央児童遊園 三、八二五万円

子どもたちの夢を大きくむく施設として維持管理をしていきます。

本年度の遊具使用料収入は一千二百万円、一般会計からの繰入金二千六百五十万円、支出面では管理運営費に三千七百万円、東門入口整備工事二十万円が計上されています。主な予算額は次のとおり。

▽中央児童遊園管理運営費

三、七八九万円

▽中央児童遊園整備事業一〇万円

貸付額

一千五百万円

●中小企業合理化資金貸付

二、四一三万円

中小企業を振興するため、各種合理化資金を融資する制度です。主な計上額は次のとおり。

▽貸付管理運営費 二四万円

▽合理化資金貸付一、五〇〇万円

▽合理化資金償還金 五〇〇万円

経費を節減

用品一括購入で

●用品調達 八億八、〇〇〇万円

市役所内の物品の購入、払い出し、支払い手続の一本化、事務の簡素化で経費節減をはかるもので、これら用品調達費として八億八千万円を計上しました。

▽用品調達費八億八、〇〇〇万円

●需用費 八億三、八〇〇万円

●役務費 四、二〇〇万円

競輪収益

14億5千万円見込む

●競輪 一一億九、六七〇万円

本年度の市営競輪は六回、沖縄国際海洋博覧会競輪一回、計七回開催、入場者は一般・特別合わせて延べ三十八万六千人が見込まれます。

車券売上高は百一十一億円、競輪場貸付収入は四億五百万円と推定されます。

これに対する歳出面では、勝者払戻返還金が八十三億二千五百万円、選手報償金、施設整備費、自転車振興会等負担金などを差引いた収益金十四億五千二百万円は一般会計へ繰り出されます。これは小中学校の建設、道路舗装、公園整備など、公共事業の財源として効率的な運用がはかられます。主な予算額は次のとおり。

▽競輪場管理運営三、〇三八万円

▽競輪開催経費(臨時従業員賃金選手報償金、場内警備委託等)

八億二、〇二八万円

▽競輪場施設整備費(第一払戻所改造、駐車場舗装、北門入場券売場改築、特別観覧席冷暖房装置取替、各所補修工事等)

九、〇六一万円

▽日本自転車振興会ほかへの交付金

七億七、七八五万円

▽競輪勝者への払戻返還金

八三億二、五〇〇万円

▽一般会計への繰入金(収益金)

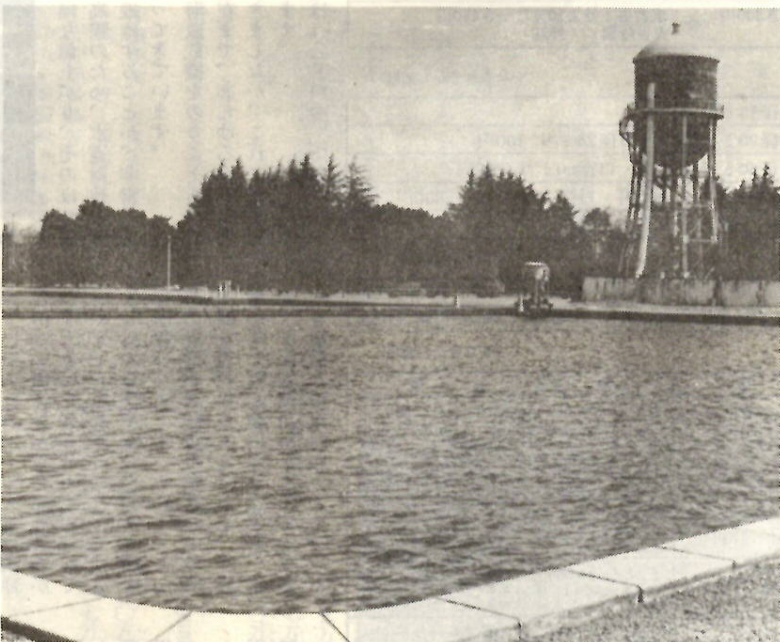
一四億五、二二五万円

公営企業会計

第四次拡張計画を推進

拡張・施設改良事業を重点に

●水道事業二〇億六、五一八万円



市内で最も大きい敷島浄水場の貯水池とタンク

水道事業は現在「第四次拡張計画」が実施されています。この計画は昭和四十七年度を初年度として、五十五年度までの九か年間にわたり実施されるもので、総事業費四十二億円、市の殆んど全域を給水区域とし、給水人口三十二万人、給水量一日十九万二千立方メートルを目標に事業がすすめられています。本年度は、この計画の四年目に当り、拡張事業、施設改良事業等を重点に予算を計上しました。

水道料金は、さる四十年以来十年間据え置かれてきましたが、人件費や動力費などの高騰で、水道財政が極度に緊迫の度を加えてきているため、やむなくこれを改定しました。詳細の改定内容は別にお知らせしますが、改定料金での料金収入は十億九千三百万円、七

万二千五百円、年間給水量は三千七百六十八万六千立方メートルが見込まれます。

水道事業会計の主な予算額は次のとおり。

●営業費用 七億九、六三二万円

▽原水、浄水費(取水、浄水、送水の費用)二億一、九二六万円

▽配水、給水費(配水管、給水管の維持管理) 一億二、三三九万円

▽受託工事費(給水装置の新設改造等の受託工事費) 三、三七九万円

▽量水器費(量水器の維持管理費用) 五、五四〇万円

▽業務費(料金調定、集金等の業務費) 一億一、一六八万円

▽総務費(業務運営の総括経費) 一億〇、八六五万円

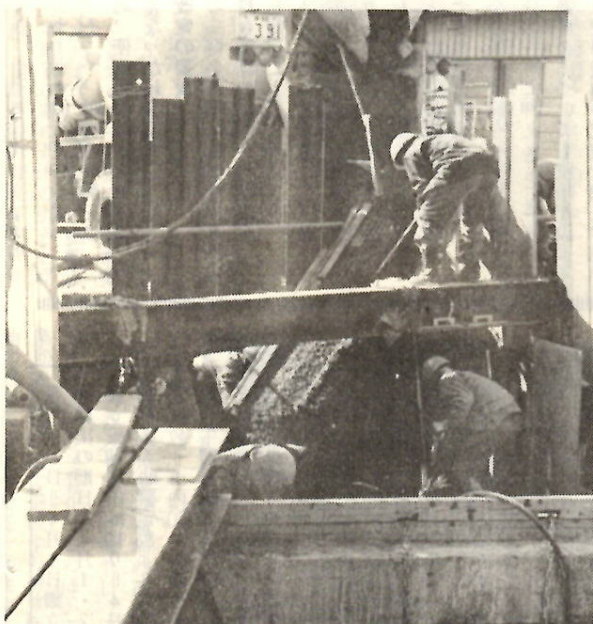
▽減価償却費一億四、〇〇七万円

建設改良費に8億円

●下水道事業 一七億〇二六八万円

下水道は、快適な市民生活を維持していく上で、不可欠の要素ですが、なかなか立ち遅れているのが現状です。この大きな原因は多額の経費がかかることですが、四十二年度から受益者負担制度をとり入れ、急テンポで事業をすすめてきています。

現在、計画面積一、〇九一ヘクタール、これは旧市街地の大部分ですが、この約七五割の事業が施行され、下水道の布設延長は二十一万メートルを超え、水洗便所の設置戸数は二万戸、普及率も七八割に達しています。残された区域は五



着々進められる市内の下水道工事(六供町で)

●総務費(事業の運営の総括的な費用) 三、七五〇万円

▽減価償却費一億四、三五〇万円

●営業費用 一億六、九二〇万円

▽企業債・借入金利息、取扱諸費 一億六、九一九万円

建設改良費 八億一、〇八七万円

●事務費(人件費、物件費) 五、〇〇〇万円

▽管渠新設費(下水管新設) 三億六、四〇〇万円

▽処理場建設費(汚泥焼却炉、附帯工事) 一億三、八〇〇万円

▽固定資産購入費(土地・工具等の購入) 二億五、〇八七万円

▽施設改良費 八、〇〇〇万円

▽企業債償還金 四、七八一万円

▽出資金償還金 四、八〇〇万円

農業災害の補償充実をはかる

●農業共済事業四億六、五五三万円

農作物、畜産、家畜など、農業生産物に対する補償の充実と損害防止事業の強化を重点に、共済事業をすすめます。

対象戸数は、水稲、陸稲、麦など農作物関係が一万一千六百戸、四六・一八五ヘクタール、畜産では春蚕・初秋蚕・晩秋蚕と合わせて一万一千三百戸、四万九千箱、家畜では牛馬・種豚が千二百五十一戸、八千三百頭、果樹(梨)は百二十四戸、三、一〇〇ヘクタールとなっています。

これに対する共済金額は三十九億円を超え、共済掛金は二億二千三百万円となります。共済掛金のうち一億一千五百万円は国庫負担、一億七百万円が農家のみなさんの負担となります。なお、二千七百万円で、損害防止事業がすすめられます。主な予算額は次の通り。

▽農作物共済事業費用(水稲、陸稲、麦) 七、七四九万円

▽畜産共済事業費用(春蚕、初秋蚕、晩秋蚕) 六、六〇〇万円

▽家畜共済事業費用(牛馬、種豚) 二億〇、五八三万円

▽果樹共済事業費用(梨) 一、二〇六万円

▽業務事業費用(支払賦課金、一般管理費、普及推進費、損害評価費、損害防止費等) 一億一、四一五万円

敷島公園松林の中に

朔太郎記念館オープン

4 月 1 日から

郷土詩人、萩原朔太郎の記念館が四月一日から開館しました。敷島公園松林の西北隅の一角、バラ園を訪れる人たちに便利な場所にあり、朔太郎生家跡にあった土蔵を移築したものです。内部には、朔太郎の原稿、書簡、色紙などの複製品が陳列され、写真、パネル、説明文などによって、詩人の文学、業績と一生がわかるように展示されています。

市立図書館 だより

書館内
いろいろな資料がそろっています。詳しく調べたい人や文学散歩などのご相談は市立図書館(電話24局四三二一内線一八)へご連絡ください。

毎日午前九時から午後四時まで開き、観覧料は無料です。みなさんで、ぜひ一度お出かけを。

× × ×

なお、市内に朔太郎ゆかりのものが次のように保存されていますので、おひまの折、一巡されるのも、興味深いことでしょう。

「書斎」 桃井小学校敷地内
内部を特別にご覧になりたい方は、お近くの市立図書館へお話しください。

＊「離れ座敷」 中央公民館内

内部を特別にご覧になりたい方は、中央公民館内にお話しください。

＊「萩原朔太郎文庫」 市立図書館

内部を特別にご覧になりたい方は、市立図書館へお話しください。

＊「母子健康相談」

4月4日(金) 清里公民館
4月8日(火) 芳賀公民館、桂賀公民館、南橋公民館、永明公民館
4月10日(木) 南町四丁目公民館

＊「母子健康相談」

4月14日(月) 東公民館、元総社公民館、広瀬団地第三集会所
4月18日(金) 天川大島町原町自治会館、総社公民館
4月25日(金) 朝倉団地公民館、下川淵公民館、中石倉公民館、駒形会館

＊「家族計画相談」

〇〇家族計画相談も同時に行います。時間は、いずれも午前十時から午後三時まで。ただし、南町四丁目公民館については、午前九時三十分から十一時三十分まで。

＊「先天性股関節脱臼検診」

〇〇先天性股関節脱臼検診も同時に行います。時間は、いずれも午前十時から午後三時まで。ただし、南町四丁目公民館については、午前九時三十分から十一時三十分まで。

＊「母子健康相談」

4月16日(水) 市水道会館ホールで、満三か月の乳児を対象に行います。受付時間は午後二時から三時まで。母子健康手帳をお持ちください。

＊「母子健康相談」

4月16日(水) 市水道会館ホールで、満三か月の乳児を対象に行います。受付時間は午後二時から三時まで。母子健康手帳をお持ちください。

＊「母子健康相談」

4月16日(水) 市水道会館ホールで、満三か月の乳児を対象に行います。受付時間は午後二時から三時まで。母子健康手帳をお持ちください。

＊「母子健康相談」

4月16日(水) 市水道会館ホールで、満三か月の乳児を対象に行います。受付時間は午後二時から三時まで。母子健康手帳をお持ちください。

＊「母子健康相談」

4月16日(水) 市水道会館ホールで、満三か月の乳児を対象に行います。受付時間は午後二時から三時まで。母子健康手帳をお持ちください。

3時(二回目) からそれぞれ30分間。三階視聴覚室。
4月4日、10時40分(第一回) 2時30分(第二回) から、それぞれ30分間。こねこのスタジオ、他を上映。三階視聴覚室。
4月9日、12時20分(第一回) 3時(第二回) から、それぞれ30分間。「姫路城」を上映。三階視聴覚室。
4月9日、12時20分(第一回) 3時(第二回) から、それぞれ30分間。「姫路城」を上映。三階視聴覚室。
8ミリ映画公開
昭和10年頃の高崎・前橋間の乗合自動車の窓から、岩崎半之助さんが撮影したフィルムで最近発見された珍しいもの。4月11日、12時30分、1時、2時、3時から四回映写。三階視聴覚室。
朗読研究会
4月16日、1時30分から。参加自由。
スクリーン読書会
4月23日、1時30分(第一回) 3時(第二回) から、それぞれ30分間。三階視聴覚室。
利用案内
春の訪れとともに、赤城山も活気づく頃。緑の屋根を湖面に映した赤城山自然の家では、自然探究、野外活動、レクリエーション

臨海学校

に、みなさんの利用を待っています。利用できるのは、小中学生、少年教育指導者(P.T.A・青年団婦人会など含む)家族(子どもと親)で五人以上のグループで引率指導者がつくことが原則。
使用料は五月十日までが一泊百円(中学生以下)二百円(未成年)三百円(成年)で、十一月(四月が二百円(中学生以下)四百円(未成年)六百円(成年)となつていきます。食費は三食で八百五十円。休憩だけの場合は、別の料金で利用できます。
申し込みは、市体育課(千代田町分室、電話24局一一一内線二九四)または少年自然の家(電話〇二七二一八七局八二二七)へ利用一週間前までに申請書を提出し許可を受けてください。

4月上旬オープン

市営庭球コートは、現在整備中ですが、この年間利用者の受け付けを市体育課(千代田町分室、電話32局六五三九)で行っています。高校生以上の希望者は申し込みでください。コート利用には年間利用、占有利用、自由練習利用があり、所定用紙で申し込み、利用許可を受けることになっています。年間利用は五月末日まで、占有利用と自由練習は、利用のつど一週間前に申請することになっています。なお、事業所、高校生等の団体では一括申し込みを。

庭球愛好会の紹介

市営庭球コートの自主的管理協力、初心者講習会や親善大会を行います。

市営庭球コートは、現在整備中ですが、この年間利用者の受け付けを市体育課(千代田町分室、電話32局六五三九)で行っています。高校生以上の希望者は申し込みでください。コート利用には年間利用、占有利用、自由練習利用があり、所定用紙で申し込み、利用許可を受けることになっています。年間利用は五月末日まで、占有利用と自由練習は、利用のつど一週間前に申請することになっています。なお、事業所、高校生等の団体では一括申し込みを。

市立児童館の行事

電話33局五二二番

4月8日(火) 花まつりのお話
講師は能田道順さん。
4月16日(水) 子どもの映画会。
4月23日(水) ちびっ子きょうろ大会。幼児、低学年が対象。
4月30日(水) 紙芝居。
5月7日(水) おもしろいお話ときまじいよう。講師は柳芳太郎さん。
開始時間はいずれも午後三時からです。おくれなように来てくださいます。なお、児童館は三歳から六年生までの子どもなら、自由に利用でき、無料です。日曜・祝日は休館。

広報手帳

4月の「市民の茶席」15日(火) 午前10時から午後3時まで、中央公民館茶室で。茶席当番は、前橋茶道会の柳橋宗往さん。5月は15日(木)で、当番は石沢宗政さんが担当。
婦人週間にちなみ「群馬県地方婦人会議」ひらく4月11日(金) 午前10時から午後3時40分まで県婦人青年センター(大手町三丁目)で「男女の平等と婦人の社会参加をすすめる」をテーマに開きます。当日は、労働省婦人少年局長森山真弓さんの「国際婦人年を迎えて」と題する講演があります。みなさんでどうぞ。

「市民の茶席」15日(火) 午前10時から午後3時まで、中央公民館茶室で。茶席当番は、前橋茶道会の柳橋宗往さん。5月は15日(木)で、当番は石沢宗政さんが担当。
婦人週間にちなみ「群馬県地方婦人会議」ひらく4月11日(金) 午前10時から午後3時40分まで県婦人青年センター(大手町三丁目)で「男女の平等と婦人の社会参加をすすめる」をテーマに開きます。当日は、労働省婦人少年局長森山真弓さんの「国際婦人年を迎えて」と題する講演があります。みなさんでどうぞ。

「市民の茶席」15日(火) 午前10時から午後3時まで、中央公民館茶室で。茶席当番は、前橋茶道会の柳橋宗往さん。5月は15日(木)で、当番は石沢宗政さんが担当。
婦人週間にちなみ「群馬県地方婦人会議」ひらく4月11日(金) 午前10時から午後3時40分まで県婦人青年センター(大手町三丁目)で「男女の平等と婦人の社会参加をすすめる」をテーマに開きます。当日は、労働省婦人少年局長森山真弓さんの「国際婦人年を迎えて」と題する講演があります。みなさんでどうぞ。

「市民の茶席」15日(火) 午前10時から午後3時まで、中央公民館茶室で。茶席当番は、前橋茶道会の柳橋宗往さん。5月は15日(木)で、当番は石沢宗政さんが担当。
婦人週間にちなみ「群馬県地方婦人会議」ひらく4月11日(金) 午前10時から午後3時40分まで県婦人青年センター(大手町三丁目)で「男女の平等と婦人の社会参加をすすめる」をテーマに開きます。当日は、労働省婦人少年局長森山真弓さんの「国際婦人年を迎えて」と題する講演があります。みなさんでどうぞ。

「市民の茶席」15日(火) 午前10時から午後3時まで、中央公民館茶室で。茶席当番は、前橋茶道会の柳橋宗往さん。5月は15日(木)で、当番は石沢宗政さんが担当。
婦人週間にちなみ「群馬県地方婦人会議」ひらく4月11日(金) 午前10時から午後3時40分まで県婦人青年センター(大手町三丁目)で「男女の平等と婦人の社会参加をすすめる」をテーマに開きます。当日は、労働省婦人少年局長森山真弓さんの「国際婦人年を迎えて」と題する講演があります。みなさんでどうぞ。

「市民の茶席」15日(火) 午前10時から午後3時まで、中央公民館茶室で。茶席当番は、前橋茶道会の柳橋宗往さん。5月は15日(木)で、当番は石沢宗政さんが担当。
婦人週間にちなみ「群馬県地方婦人会議」ひらく4月11日(金) 午前10時から午後3時40分まで県婦人青年センター(大手町三丁目)で「男女の平等と婦人の社会参加をすすめる」をテーマに開きます。当日は、労働省婦人少年局長森山真弓さんの「国際婦人年を迎えて」と題する講演があります。みなさんでどうぞ。

「市民の茶席」15日(火) 午前10時から午後3時まで、中央公民館茶室で。茶席当番は、前橋茶道会の柳橋宗往さん。5月は15日(木)で、当番は石沢宗政さんが担当。
婦人週間にちなみ「群馬県地方婦人会議」ひらく4月11日(金) 午前10時から午後3時40分まで県婦人青年センター(大手町三丁目)で「男女の平等と婦人の社会参加をすすめる」をテーマに開きます。当日は、労働省婦人少年局長森山真弓さんの「国際婦人年を迎えて」と題する講演があります。みなさんでどうぞ。

「市民の茶席」15日(火) 午前10時から午後3時まで、中央公民館茶室で。茶席当番は、前橋茶道会の柳橋宗往さん。5月は15日(木)で、当番は石沢宗政さんが担当。
婦人週間にちなみ「群馬県地方婦人会議」ひらく4月11日(金) 午前10時から午後3時40分まで県婦人青年センター(大手町三丁目)で「男女の平等と婦人の社会参加をすすめる」をテーマに開きます。当日は、労働省婦人少年局長森山真弓さんの「国際婦人年を迎えて」と題する講演があります。みなさんでどうぞ。



あたたかい
ころ

□子供用衣類二十六点 市内の一主婦のかたから。
□婦人用衣類七点 朝日町二丁目一四一五、丸山房子さんから。
□現金三千二百六十六円 表町一丁目一五、片桐仙吉さんから拾得金。
□現金一万七千六百五十五円 田口町、塩原建設(株)従業員のみなさんから交通遺児へ。
□メタセコイヤ一本 天川大島町四五四、吉田景作さんから新東橋公園へ。
□野田藤、さんごじゅ、もみじ 岩神町四丁目一七、永井竹男さんからバラ園へ。

心配ごと相談所だより

四日、十一日、十八日、二十五日(各金曜日)午後一時から四時まで、住吉町二丁目の市母子福祉センターで行います。

緑の訪れ

春の植木市

立町通りで

四月四日、五日、六日の三日間、千代田町三丁目立町大通り商店街で、県内を始め関東近県から八十店が参加して、緑の季節をつげる「まえばし春の植木市」がひらかれます。庭木を中心に、盆栽、草花、苗木など、いろいろな種類の植木類が豊富にとりそろえられていきます。みなさんでお出かけください。

市功労者を表彰

長張さんら六人

市では、長年、行政自治委員(自治会長)としてご尽力いただいている次のかたがたを「市功労者」として表彰、三月十五日市長から表彰状と記念品が贈られました。

▽長張知市郎(表町一丁目)▽滝上正二(若宮町二丁目)▽吉川勇(日吉町四丁目)▽斎木孝雄(朝倉町)▽小林治平(朝日町三丁目)▽前島鐘三(岩神町二丁目)

●新印鑑制度きようスタート 早めに、印鑑手帳の申請を

きよう、四月一日から「新印鑑登録証明制度」がスタートしました。この新印鑑制度の特色は、何といても印鑑手帳(印鑑登録証)を窓口で提示するだけで、印鑑証明書の交付が受けられることにあります。

ですから、この制度がスムーズに実施されるためには、すでに印鑑登録(届け出)をしてある人に印鑑手帳を一日も早く、しかも間違いないお渡しすることが必要なのです。印鑑手帳をお渡しするときは、①本人だけにお渡しします。この

消費節約デー

1日～10日

四月は入学、就職、結婚など、一年のうちで、もっとも人生の喜びに出合う季節です。しかし、ややもすると喜びにたい財布の口もゆるみがちになり、家計は大ピンチに陥る時期です。

こんな時こそ、しっかりと計画を立て、華美にならず実用的で、最低必要とするものだけを買い揃えていかにお金を上手に使うかは、主婦の腕のめどころとなりま

新生活生活相談は

「生活三〇〇番」へ

「生活三〇〇番」(市流通対策課内線三〇〇番)は、消費者みなさんへの窓口です。消費生活上の各種相談、苦情処理のあつせんを行っています。お気軽にご利用ください。

1・2歳児の入院費が無料

実施は4月1日から

市では、すでに実施している乳児医療給付制度を拡大し、四月一日から実施します。これは、幼児の健康管理の向上と福祉の増進を図るため、入院医療費の一部負担金、つまり本人が負担する分を、市が支払うための制度改正です。改正部分のあらまし、申請の方法は次のとおりです。

□対象者・支給範囲
本市に居住し、住民票に記載されている一歳から三歳未満(三歳になった日の月末まで)の幼児で、国保の被保険者、その他の健康保険等の被扶養者になっているものが、国保や他の社会保険などを取り扱っていない医院、病院などに入院した場合、医療費として本人が負担する額(一部負担金)を市が支給するものです。

□医療費の交付
入院医療費の支給を受けようとする人は、入院が決定した時(入院する前)に医療費の交付申請をしていただく必要です。申請には「保険証」と「医師の診断書」が「印鑑」が必要です。その他については、乳児医療費の手続きなどと同様ですが、詳しい問い合わせは、市保健課医療係(電話24局一〇一内線三三二・二九六)または城南支所住民係(電話68局二二二)へ。

詩のふるさと・前橋

萩原恭次郎

日輪寺

国道十七号線を北に進むと群馬の鉄塔がみえる。道はこのあたりから少し狭くなる。日曜日の午後などは車の列がびっしりと続き、往きかう列はなかなか進まない。しかし国道を歩けば進まず、そこは静かな田園風景である。桃川小学校の脇を抜けると、遠くに「日輪寺」の集落がみえる。小さな石の橋を渡る。桃木の流が、春の水をたたえて、くねるようにゆるやかに下っていく。萌えはじめた青草が水の上に映え、アカシヤが川に沿って風にゆれていた。麦畑の間の桑。くすくすの農家。竹やぶの屋敷。ところどころ墨絵をほのかにように梅の花がみえ、のどかな村のイメージに、春の陽がふりそそいでいる。そして樹木の間の青空に朱塗りの日輪寺の山門がみえる。前橋市日輪寺町、そこは詩人萩原恭次郎のふるさとである。世帯数一四〇、人口五二六人(昭和五十年二月二十八日現在)。

朱塗りの日輪寺の山門

萩原恭次郎はこうした歴史的、文化的背景の中に、明治三十二年五月二十三日、当時の勢多郡南橋村日輪寺五番地に生まれた。父恭三郎、母だいの二男であった。父家は常盤の作番頭を世襲した家であった。山林をふくめて二町歩の田畑を持ち、養蚕の頃には季節労働の手伝いをしていたという。長兄萩原泰平さん(八十一歳)は「恭次郎の育つ時分にや萩原氏は八戸ぐらいいしたね、現在は十戸ほどあります。養蚕が主体でした。その頃の家は手斧(ちような)けずりのかなり古いくすくすの二階建てでしたが、昭和四十一年にたて替えました。」と語ってくれた。その家の庭には猫柳が芽を出した。春がたけなわであった。近くの麦畑では雲雀の音がしきりにしていた。



題字・伊藤信吉